

# 平成30年度

## さいたま地方裁判所

### インターンシップ

平成31年1月16日、23日にさいたま地方裁判所においてインターンシップを開催し、2日間で20名の学生の皆さんに参加していただきました。

当庁では初めての開催でしたが、参加者の皆さんが熱心に取り組んでくださり、参加してよかったという声を多くいただきました。当日の様子をスケジュールに沿ってご紹介いたします（各パートの吹き出しは参加者の方々の感想です。）。

#### 《スケジュール》

インターンシップの説明・挨拶（5分）

イントロダクション（15分）

令状事務（30分）

裁判員選任事務（40分）

書記官室見学（15分）

公判事務（模擬裁判）（80分）

座談会（60分）

当日はこんな流れで  
インターンシップを  
実施したよ！



#### ＜イントロダクション＞

「裁判所がどんな事件を扱うか」に続いて「当日体験する刑事事件の流れ」をご紹介します。

参加者のみなさんは真剣に聞き入ってくださいました。

今回は架空の事件を題材として、事件発生後、警察から通常逮捕状が請求されたところから、法廷で判決宣告するまでを疑似体験してもらいました。

これが終わったらいよいよ業務疑似体験！



## <令状事務>

模擬資料を用いて、通常逮捕状請求書の審査と通常逮捕状の作成をしてもらいました。

限られた時間の中で細部まで確認したり、法律の知識を活用したりするなど、適正さ・迅速さを求められる令状事務のやりがいを感じていただけたのではないのでしょうか。

- ・通常逮捕状請求書の内容を法的に確認していくことが予想していたより難しかった
- ・説明や体験を通じて令状事務の重要性が分かった



## <裁判員選任事務>

職員が裁判員候補者へ行っている説明、端末を使用して裁判員の抽選を行いました。

裁判員制度は知っていても、裁判員候補者への説明や抽選作業など、裁判所職員が具体的にどのように関わっているかについては初めて知ったという方が多かったようです。

- ・マイクを使って話すのは緊張した
- ・裁判員候補者の方々への丁寧な対応が印象的だった

## <書記官室見学>

刑事部の書記官室を見学し、主任書記官、事務官からのお話を聞きました。

どのような雰囲気職員が働いているか感じ取ってもらえたのではないのでしょうか。

- ・裁判官室や書記官室での職員の様子を見て温かい雰囲気だと感じた
- ・実際に働いている雰囲気が分かってよかった

## <公判事務>

午後は法廷で被告人供述調書を作成！  
裁判の傍聴で実際の事件を見たことのある方もいらっしゃるかもしれませんが、今回は少しでも書記官の雰囲気味わってもらえるよう、参加者の皆さんには裁判員の席に座り、模擬裁判をご覧いただきました。

職員の迫真の演技はいかがだったでしょうか？これまでとはまた違った緊張感の中で業務体験できたようです。

- ・ 調書作成は難しかったが、書記官の仕事のやりがいを体感できた
- ・ 裁判員の席に座って、実際に裁判に参加したような気分になり集中できた



## <座談会>

書記官との座談会を行いました。

仕事の話からプライベートの話まで、次々と質問が飛び交い、大変盛り上がりました！

- ・ 色々な職員の生の声を聞くことができて参考になった
- ・ 穏やかで話しやすい雰囲気でリラックスして聞くことができた



1日お疲れ様でした！  
皆さんにとって良い経験になれば幸いです。